

放射性セシウムを含む稲わらを給与された牛肉の流通について
(第16報)

1 放射性物質が含まれた稲わらを飼料として与えていた宮城県の牛が出荷された件で、そのうちの1頭の牛肉の一部が奈良市内の食肉販売店に流通していたことが、仙台市からの情報提供で判明しました。本市が調査した結果をお知らせします。

2 当該牛肉の個体識別番号と流通経路

個体識別番号	と畜日	と畜場	施設	販売開始日	市内流通量	調査結果
12505-54749	5月13日	仙台市	食肉販売店	6月5日	84.3kg	残品なし

仙台市から出荷された牛肉の一部が奈良市内の食肉販売店に納品されました。残品は残っておりません。

当該牛肉にかかる放射性物質による汚染の有無は確認されておりません。

今後も市内への流通が確認されれば流通調査を行い、市民の皆様へ情報提供していきます。